

大学評価学会 第2回全国大会

大会テーマ

今、教育と研究は どこへ向かおうとしているのか



2004年3月28日、大学評価学会は京都にて設立大会を開催し、正式に発足しました。いわゆる「第三者評価」が法的に義務づけられた2004年4月1日の直前です。大学評価学会では、設立以降14回の研究会を重ね「大学評価」に関する議論を深めてきました。このような大学評価学会の動きは、大学関係者のみならず、社会的にも大きなインパクトを与えております。第2回全国大会では、「今、教育と研究はどこへ向かおうとしているのか」という大会テーマにもとづき、2002年にノーベル物理学賞を受賞された東京大学名誉教授・小柴昌俊氏による記念講演、東京大学教授・金子元久氏、お茶の水女子大学教授・戒能民江氏、東京工業大学学長・相澤益男氏の三氏によるシンポジウムを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

<大会プログラム>

3月26日(土)(於:記念講堂)

13:30

開会(12:45~受付開始)

13:40~14:50 記念講演:「基礎科学をどうする」 小柴昌俊氏(東京大学名誉教授)

司会:海部宣男氏(国立天文台)

15:00~18:00 シンポジウム:「今、教育と研究はどこへ向かおうとしているのか

——大学・学術政策の評価をとおして——

報告(1):金子元久氏(東京大学大学院教育学研究科教授)

報告(2):戒能民江氏(お茶の水女子大学生活科学部教授)

報告(3):相澤益男氏(東京工業大学学長)

司会:蔵原清人氏(工学院大学)

18:10~18:50 会員総会

19:00~20:30 懇親会(於:大学会館2階 大会議室)

3月27日(日)

10:00~15:00 分科会(12:30~13:30 昼食休憩)

<第1分科会>「認証評価機関」評価分科会 座長:橋本勝氏(岡山大学)(於:I-202教室)

①「認証評価制度の明と暗」:橋本勝氏(岡山大学) / ②「大学基準協会の『大学評価』と認証評価」:日永龍彦氏(大学基準協会) / ③「日弁連法務研究財団における法科大学院の認証評価について」:飯田隆氏(弁護士、日弁連法務研究財団常務理事)

<第2分科会>学術・研究評価分科会 座長:海部宣男氏(国立天文台)(於:I-301教室)

①「大学の評価について」:池内了氏(名古屋大学) / ②「大学評価・学位授与機構における学術研究機関評価の現状と方向」:荒船次郎氏(大学評価・学位授与機構理事[元東京大学宇宙線研究所長]) / ③「欧米の大学における研究評価:英国のRAE2001から2008への動きを中心に」:岩田末廣氏(広島大学理学研究科特任教授[量子生命科学センター])

<第3分科会>大学人権・ジェンダー評価分科会 座長:熊谷滋子氏(静岡大学)(於:I-203教室)

①「夢の大学」:熊谷滋子氏(静岡大学) / ②「アカデミック・ハラスメントの実態と防止策の現状およびその問題点」:御輿久美子氏(NPOアカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク、奈良県立医科大学) / ③「非常勤講師問題と人権問題」:志田昇氏(首都圏大学非常勤講師組合委員長)

<第4分科会>「2006年問題」分科会 座長:田中昌人氏(京都大学名誉教授)(於:I-204教室)

①「中等教育と高等教育における無償教育の漸進的導入の現状と課題」:三輪定宣氏(帝京平成大学) / ②「大学政策と高等教育政策決定過程——私立学校法の改正から」:御園生純氏(法政大学・専修大学非常勤講師) / ③「国際人権と大学評価制度」:新倉修氏(青山学院大学)

15:10~16:30 総括討論会(於:I-301教室)

「大学評価学会はどこへ向かうのか——これまでの議論の総括と今後の課題——」

報告:重本直利氏(龍谷大学)

司会:岩波文孝氏(駒澤大学)

16:30 閉会

日時:2005年3月26日(土)・27日(日)
場所:駒澤大学(駒澤キャンパス)

問い合わせ先:大学評価学会事務局

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67番地 龍谷大学 重本直利研究室気付

TEL:075-645-8630 or 8634(ダイヤルイン)

e-mail:a97003as@ryukoku-u.jp